

野村ワールドリート通貨選択型ファンド (円コース)

愛称:ワールドリートプラス

運用報告書(全体版)

第65期（決算日2016年9月20日） 第66期（決算日2016年10月17日） 第67期（決算日2016年11月17日）
第68期（決算日2016年12月19日） 第69期（決算日2017年1月17日） 第70期（決算日2017年2月17日）
作成対象期間（2016年8月18日～2017年2月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／不動産投信	
信託期間	2011年3月11日から2021年6月17日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスJPY受益証券および日本円の短期金利の獲得を安定的に目指す別に定める投資信託証券（以下、「指定投資信託証券」といいます。）に投資し、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスJPY受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および、流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。指定投資信託証券は適宜見直しを行います。	
主な投資対象	野村ワールドリート通貨選択型ファンド（円コース）	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスJPY受益証券および指定投資信託証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスJPY	世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を主要投資対象とします。
主な投資制限	野村ワールドリート通貨選択型ファンド（円コース）	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として配当等収益等を中心に安定分配を行います。ただし、基準価額水準等によっては売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。「原則として、配当等収益等を中心に安定分配を行う」方針していますが、これは、運用による収益が安定したものであることや基準価額が安定的に推移すること等を示唆するものではありません。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	%	百万円
41期(2014年9月17日)	12,042		40	△1.6	1.8	—	96.3	177
42期(2014年10月17日)	11,856		40	△1.2	3.5	—	96.2	169
43期(2014年11月17日)	12,673		40	7.2	2.8	—	96.3	177
44期(2014年12月17日)	12,816		40	1.4	1.4	—	96.5	186
45期(2015年1月19日)	13,816		40	8.1	2.5	—	96.6	196
46期(2015年2月17日)	13,605		40	△1.2	2.1	—	96.4	180
47期(2015年3月17日)	13,343		40	△1.6	2.3	—	96.1	162
48期(2015年4月17日)	13,314		40	0.1	3.0	—	96.0	155
49期(2015年5月18日)	13,015		40	△1.9	2.5	—	95.6	139
50期(2015年6月17日)	12,491		40	△3.7	3.1	—	95.4	131
51期(2015年7月17日)	12,592		40	1.1	2.8	—	95.2	125
52期(2015年8月17日)	12,565		40	0.1	0.4	—	94.2	98
53期(2015年9月17日)	11,773		40	△6.0	0.3	—	98.5	91
54期(2015年10月19日)	12,428		40	5.9	0.3	—	98.4	95
55期(2015年11月17日)	12,075		40	△2.5	0.3	—	95.8	88
56期(2015年12月17日)	12,181		40	1.2	0.3	—	96.5	97
57期(2016年1月18日)	11,526		40	△5.0	0.3	—	98.4	92
58期(2016年2月17日)	11,351		40	△1.2	0.1	—	98.4	85
59期(2016年3月17日)	12,205		40	7.9	0.0	—	97.9	91
60期(2016年4月18日)	12,324		40	1.3	0.1	—	98.4	93
61期(2016年5月17日)	12,290		40	0.0	0.3	—	98.4	92
62期(2016年6月17日)	12,139		40	△0.9	0.2	—	98.4	94
63期(2016年7月19日)	12,685		40	4.8	0.3	—	98.5	93
64期(2016年8月17日)	12,666		40	0.2	0.3	—	98.6	131
65期(2016年9月20日)	12,223		40	△3.2	0.2	—	98.6	126
66期(2016年10月17日)	11,980		40	△1.7	0.2	—	98.6	130
67期(2016年11月17日)	11,249		40	△5.8	0.1	—	98.6	113
68期(2016年12月19日)	11,520		40	2.8	0.1	—	98.5	103
69期(2017年1月17日)	11,651		40	1.5	0.1	—	98.5	117
70期(2017年2月17日)	11,600		40	△0.1	0.1	—	98.5	101

* 基準価額の騰落率は分配金込み。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 率	債 先 物 比 率	投 資 信 託 券 率
				組 入 比		組 入 比
第65期	(期 首)	円	%	%	%	%
	2016年 8 月17日	12,666	—	0.3	—	98.6
	8 月末	12,630	△0.3	0.2	—	98.7
	(期 末)					
第66期	2016年 9 月20日	12,263	△3.2	0.2	—	98.6
	(期 首)					
	2016年 9 月20日	12,223	—	0.2	—	98.6
	9 月末	12,506	2.3	0.1	—	98.2
第67期	(期 末)					
	2016年10月17日	12,020	△1.7	0.2	—	98.6
	(期 首)					
	2016年10月17日	11,980	—	0.2	—	98.6
第68期	10月末	11,701	△2.3	0.1	—	98.6
	(期 末)					
	2016年11月17日	11,289	△5.8	0.1	—	98.6
	(期 首)					
第69期	2016年11月17日	11,249	—	0.1	—	98.6
	11月末	11,439	1.7	0.1	—	98.6
	(期 末)					
	2016年12月19日	11,560	2.8	0.1	—	98.5
第70期	(期 首)					
	2016年12月19日	11,520	—	0.1	—	98.5
	12月末	11,516	△0.0	0.1	—	98.5
	(期 末)					
第71期	2017年 1 月17日	11,691	1.5	0.1	—	98.5
	(期 首)					
	2017年 1 月17日	11,651	—	0.1	—	98.5
	1 月末	11,489	△1.4	0.0	—	98.2
第72期	(期 末)					
	2017年 2 月17日	11,640	△0.1	0.1	—	98.5

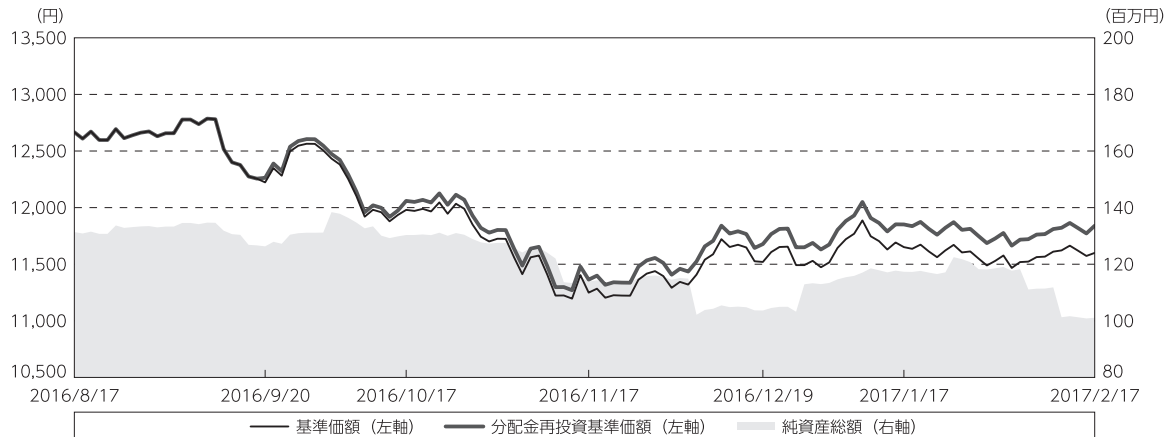
* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○作成期間中の基準価額等の推移



第65期首：12,666円

第70期末：11,600円（既払分配金（税込み）：240円）

騰落率：△ 6.5%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2016年8月17日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのインカムゲイン（配当等収益）
- ・ 実質的に投資しているREIT（不動産投資信託証券）からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 為替取引によるコスト（金利差相当分の費用）またはプレミアム（金利差相当分の収益）

○投資環境

当作成期首から2016年11月中旬にかけてのREIT市場は、米10年債利回りが上昇したことや、米大統領選を巡る不透明感などにより下落基調で推移しました。その後米大統領選でトランプ氏の当選が決まると、同氏が掲げる減税やインフラ投資支出の拡大、規制緩和といった政策への期待が高まり、上昇に転じました。2017年1月以降も政策に対する期待やFOMC（米連邦公開市場委員会）の議事録において、今後も緩やかな利上げペースが維持されるとの内容が示されたことなどを背景に上昇したものの、当作成期を通じては下落しました。

○当ファンドのポートフォリオ

〔野村ワールドリート通貨選択型ファンド（円コース）〕

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕および〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を中心に投資を行い、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指したポートフォリオを構築しました。

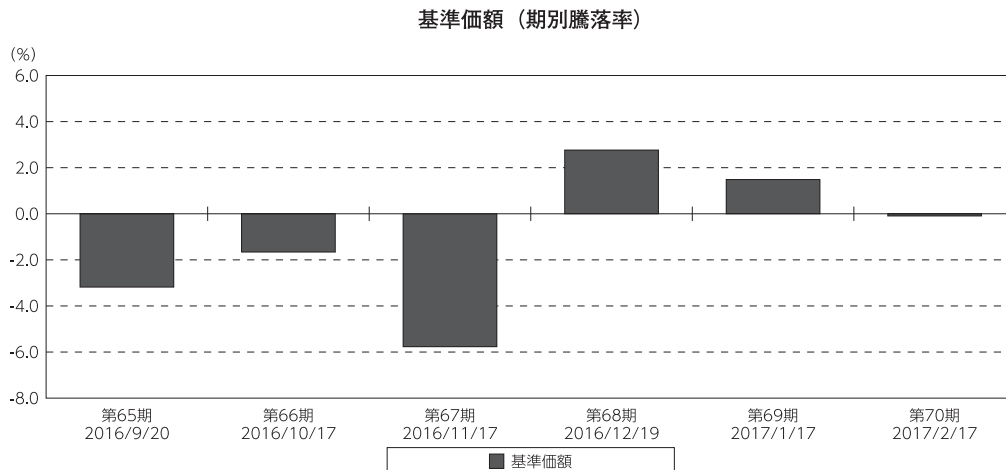
〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、作成期間中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、利子・配当収入や基準価額水準等を勘案し、信託報酬などの諸経費を差し引いた額をベースに決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2016年8月18日～ 2016年9月20日	2016年9月21日～ 2016年10月17日	2016年10月18日～ 2016年11月17日	2016年11月18日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年1月17日	2017年1月18日～ 2017年2月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	40 0.326%	40 0.333%	40 0.354%	40 0.346%	40 0.342%	40 0.344%
当期の収益	40	40	40	40	40	40
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	4,434	4,453	4,473	4,502	4,524	4,548

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔野村ワールドリート通貨選択型ファンド（円コース）〕

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕 受益証券および〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

〔ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY〕

世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT（不動産投資信託証券）を主要投資対象とし、配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指します。なお、米ドル建以外の資産に投資を行った場合は、原則として当該資産にかかる通貨を売り、米ドルを買う為替取引を行います。また、外国為替予約取引、為替先渡取引、直物為替先渡取引等を活用し、組入資産について、原則として米ドルを売り、円を買う為替取引を行います。

米国では、トランプ政権によるインフラ投資などが成長ペースを高めていくと思われる一方、政策に不透明感が強いことなどから、当面の利上げペースは緩やかなものになると思われる。そのような中、不動産市場は、世界的な低金利の恩恵にあずかっており、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）の改善が継続していくと思われます。セクター配分は、ネット通販の増加などから需要増が期待できる産業用施設などの組み入れを高位にする一方、相対的に割高と考えられるヘルスケアなどは組み入れを低めにしています。

引き続き、収益動向、経営の質（新規投資動向など）、資本構成（借り入れの状況など）の3つの観点に注目し、割安銘柄の発掘に努めます。また、相対的に配当利回りの高い銘柄を組み入れることにより、インカム・ゲイン（配当等収益）の獲得も目指します。

〔野村マネーインベストメント マザーファンド〕

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行ない、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引（オプション、NDFおよびNDO等を含みます。）が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年 8 月18日～2017年 2 月17日)

項 目	第65期～第70期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 63	% 0. 528	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(28)	(0. 240)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(32)	(0. 272)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(2)	(0. 016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0. 002	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0. 002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	63	0. 530	
作成期間の平均基準価額は、11, 880円です。			

* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2016年 8 月18日～2017年 2 月17日)

投資信託証券

銘 柄		第65期～第70期			
		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	ノムラ・カレンシー・ファンドワールド・リート・ファンドークラスPI	口 3, 057	千円 31, 810	口 4, 812	千円 48, 171

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2016年8月18日～2017年2月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2017年2月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	第64期末	第70期末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドークラスJPY		11,618	9,863	99,576	98.5
合	計	11,618	9,863	99,576	98.5

*比率は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘	柄	第64期末	第70期末	
		口数	口数	評価額
		千口	千口	千円
野村マネーインベストメント マザーファンド		486	486	488

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2017年2月17日現在)

項	目	第70期末	
		評価額	比率
		千円	%
投資信託受益証券		99,576	98.0
野村マネーインベストメント マザーファンド		488	0.5
コール・ローン等、その他		1,567	1.5
投資信託財産総額		101,631	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第65期末	第66期末	第67期末	第68期末	第69期末	第70期末
	2016年9月20日現在	2016年10月17日現在	2016年11月17日現在	2016年12月19日現在	2017年1月17日現在	2017年2月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	129,428,003	134,102,448	123,203,324	104,104,964	121,071,160	101,631,535
コール・ローン等	4,381,307	5,151,719	10,453,105	1,517,812	4,974,568	1,566,342
投資信託受益証券(評価額)	124,558,205	128,462,286	112,261,776	102,098,758	115,608,198	99,576,848
野村マネーインベストメントマザーファンド(評価額)	488,491	488,443	488,443	488,394	488,394	488,345
(B) 負債	3,117,816	3,784,264	9,330,360	461,749	3,744,279	551,877
未払金	107,350	208,420	410,371	—	3,008,428	100,770
未払収益分配金	413,355	435,134	404,933	359,886	402,795	348,547
未払解約金	2,468,000	3,038,763	8,402,375	—	239,251	—
未払信託報酬	128,720	101,632	112,322	101,552	93,511	102,254
未払利息	9	10	20	3	9	3
その他未払費用	382	305	339	308	285	303
(C) 純資産総額(A－B)	126,310,187	130,318,184	113,872,964	103,643,215	117,326,881	101,079,658
元本	103,338,754	108,783,724	101,233,415	89,971,630	100,698,978	87,136,877
次期繰越損益金	22,971,433	21,534,460	12,639,549	13,671,585	16,627,903	13,942,781
(D) 受益権総口数	103,338,754口	108,783,724口	101,233,415口	89,971,630口	100,698,978口	87,136,877口
1万口当たり基準価額(C／D)	12,223円	11,980円	11,249円	11,520円	11,651円	11,600円

(注) 第65期首元本額は103,704,751円、第65～70期中追加設定元本額は26,294,764円、第65～70期中一部解約元本額は42,862,638円、1口当たり純資産額は、第65期1.2223円、第66期1.1980円、第67期1.1249円、第68期1.1520円、第69期1.1651円、第70期1.1600円です。

○損益の状況

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2016年 8 月18日～ 2016年 9 月20日	2016年 9 月21日～ 2016年10月17日	2016年10月18日～ 2016年11月17日	2016年11月18日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年 1 月17日	2017年 1 月18日～ 2017年 2 月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	696,585	732,892	691,115	604,678	664,862	600,396
受取配当金	696,764	733,080	691,207	604,860	665,133	600,612
支払利息	△ 179	△ 188	△ 92	△ 182	△ 271	△ 216
(B) 有価証券売買損益	△ 4,727,344	△ 3,051,400	△ 7,597,099	2,249,806	1,089,972	△ 637,582
売買益	67,831	62,619	569,573	2,332,820	1,096,349	154,971
売買損	△ 4,795,175	△ 3,114,019	△ 8,166,672	△ 83,014	△ 6,377	△ 792,553
(C) 信託報酬等	△ 129,102	△ 101,937	△ 112,661	△ 101,860	△ 93,796	△ 102,557
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 4,159,861	△ 2,420,445	△ 7,018,645	2,752,624	1,661,038	△ 139,743
(E) 前期繰越損益金	4,862,666	291,738	△ 2,359,749	△ 8,592,765	△ 6,169,672	△ 4,003,605
(F) 追加信託差損益金	22,681,983	24,098,301	22,422,876	19,871,612	21,539,332	18,434,676
(配当等相当額)	(33,747,943)	(36,438,792)	(33,920,004)	(30,222,342)	(35,100,148)	(30,777,329)
(売買損益相当額)	(△11,065,960)	(△12,340,491)	(△11,497,128)	(△10,350,730)	(△13,560,816)	(△12,342,653)
(G) 計 (D + E + F)	23,384,788	21,969,594	13,044,482	14,031,471	17,030,698	14,291,328
(H) 収益分配金	△ 413,355	△ 435,134	△ 404,933	△ 359,886	△ 402,795	△ 348,547
次期繰越損益金 (G + H)	22,971,433	21,534,460	12,639,549	13,671,585	16,627,903	13,942,781
追加信託差損益金	22,681,983	24,098,301	22,422,876	19,871,612	21,539,332	18,434,676
(配当等相当額)	(33,747,979)	(36,438,795)	(33,920,015)	(30,222,342)	(35,100,156)	(30,777,331)
(売買損益相当額)	(△11,065,996)	(△12,340,494)	(△11,497,139)	(△10,350,730)	(△13,560,824)	(△12,342,655)
分配準備積立金	12,080,180	12,009,088	11,362,989	10,283,731	10,463,493	8,855,709
繰越損益金	△11,790,730	△14,572,929	△21,146,316	△16,483,758	△15,374,922	△13,347,604

* 損益の状況の中で (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

* 損益の状況の中で (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2016年 8 月18日～2017年 2 月17日）は以下の通りです。

項 目	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
	2016年 8 月18日～ 2016年 9 月20日	2016年 9 月21日～ 2016年10月17日	2016年10月18日～ 2016年11月17日	2016年11月18日～ 2016年12月19日	2016年12月20日～ 2017年 1 月17日	2017年 1 月18日～ 2017年 2 月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	567,817円	631,187円	578,637円	583,193円	629,413円	497,874円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	33,747,979円	36,438,795円	33,920,015円	30,222,342円	35,100,156円	30,777,331円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	11,925,718円	11,813,035円	11,189,285円	10,060,424円	10,236,875円	8,706,382円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	46,241,514円	48,883,017円	45,687,937円	40,865,959円	45,966,444円	39,981,587円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	4,474円	4,493円	4,513円	4,542円	4,564円	4,588円
g. 分配金	413,355円	435,134円	404,933円	359,886円	402,795円	348,547円
h. 分配金(1万円当たり)	40円	40円	40円	40円	40円	40円

○分配金のお知らせ

	第65期	第66期	第67期	第68期	第69期	第70期
1 万口当たり分配金（税込み）	40円	40円	40円	40円	40円	40円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

ノムラ・カレンシー・ファンドーワールド・リート・ファンドー
クラスJPY／クラスUSD／クラスAUD／クラスBRL

2016年6月30日決算
(計算期間:2015年7月1日～2016年6月30日)

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

形 態	ケイマン諸島籍円建て外国投資信託
主 要 投 資 対 象	世界各国の金融商品取引所に上場されているREIT
運 用 方 針	世界各国の金融商品取引所に上場されているREITを主要投資対象とし、高水準の配当収益の確保と中長期的な値上がり益の獲得を目指して積極的な運用を行うことを基本とします。
受 託 会 社	グローバル・ファンズ・トラスト・カンパニー
投 資 顧 問 会 社	野村アセットマネジメント株式会社
副 投 資 顧 問 会 社	シービーアールイー・クラリオン・セキュリティーズ・エルエルシー
管 理 事 務 代 行 会 社 保 管 銀 行	ノムラ・バンク(ルクセンブルグ)エス・エー

* 作成時点において、入手可能な直前計算期間の年次報告書をもとに作成いたしております。

運用計算書

2016年6月30日に終了する計測期間
(米ドル)

収益

銀行口座利息	3
受取配当金等	1,892,710
収益合計	1,892,713

費用

投資顧問報酬	270,023
管理費用	70,160
保管費用	16,486
源泉徴収税	24,428
取引銀行報酬	7,051
銀行手数料	2,167
受託報酬	10,800
法務報酬	643
立替費用	10,790
専門家報酬	20,752
雑費用	119
費用合計	433,419

純投資損益

	1,459,294
投資有価証券売買に係る損益	(197,650)
外国通貨および外国為替先渡し契約に係る損益	(3,375,945)

当期実現純損益

	(3,573,595)
--	-------------

投資有価証券評価差損益

	1,835,594
外国為替先渡し契約に係る評価差損益	2,664,973

当期評価差損益

	4,500,567
--	-----------

運用の結果による純資産の増減額

	2,386,266
--	-----------

	期末1口当たり純資産価格	発行済受益証券数	純資産
Class JPY Units (in JPY)	11,010	8,781	96,678,131
Class BRL Units (in JPY)	3,071	1,173,362	3,602,962,584
Class AUD Units (in JPY)	8,566	51,407	440,330,830
Class USD Units (in JPY)	13,442	47,114	633,308,218

組入資産明細
2016年6月30日現在
(米ドル)

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
カナダ				
普通株	38,200	COMINAR REAL ESTATE INV TST REIT	497,107	1.07
			497,107	1.07
		カナダ計	497,107	1.07
フランス				
普通株	41,759	KLEPIERRE	1,853,059	3.99
			1,853,059	3.99
		フランス計	1,853,059	3.99
ドイツ				
普通株	9,266	LEG IMMOBILIEN AG	865,207	1.87
	12,430	DEUTSCHE EUROSHOP AG	564,018	1.21
			1,429,225	3.08
		ドイツ計	1,429,225	3.08
香港				
普通株	223,600	LINK REAL ESTATE INVEST TRUST	1,521,647	3.27
			1,521,647	3.27
		香港計	1,521,647	3.27
日本				
普通株	538	JAPAN RETAIL FD INVEST CORP JREIT	1,373,026	2.95
	186	KENEDIX OFFICE INVESTMENT CORP	1,110,204	2.39
	735	GLP J-REIT	928,948	2.00
			3,412,178	7.34
		日本計	3,412,178	7.34

	数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
オランダ				
普通株				
	29,858	EUROCOMMERCIAL PROPERTIES	1,268,860	2.73
			1,268,860	2.73
		オランダ計	1,268,860	2.73
シンガポール				
普通株				
	466,700	CAPITALAND COMMERCIAL TRUST REIT	509,950	1.10
			509,950	1.10
		シンガポール計	509,950	1.10
イギリス				
普通株				
	93,220	LAND SECURITIES GROUP PLC	1,286,301	2.77
	181,909	SEGRO PLC REIT	1,005,991	2.16
	46,136	BRITISH LAND CO PLC REIT	371,097	0.80
			2,663,389	5.73
		イギリス計	2,663,389	5.73
アメリカ				
普通株				
	36,200	EQUITY RESIDENTIAL	2,457,256	5.30
	8,300	SIMON PROPERTY GRP INC REIT	1,779,852	3.84
	49,500	GENERAL GROWTH PROPERTIES INC	1,468,665	3.16
	40,200	KIMCO REALTY CORP	1,237,356	2.66
	96,000	SPIRIT REALTY CAPITAL INC	1,206,720	2.60
	66,400	DDR CORP	1,194,536	2.57
	10,700	DIGITAL REALTY TRUST INC REIT	1,155,386	2.49
	16,100	KILROY REALTY CORP	1,047,949	2.25
	13,700	WELLTOWER INC	1,029,144	2.21
	29,400	HEALTHCARE REALTY TRUST INC REIT	1,000,776	2.15
	3,800	PUBLIC STORAGE	959,500	2.06
	9,100	SL GREEN REALTY CORPORATION	938,119	2.02
	9,100	VORNADO REALTY TRUST	899,262	1.93
	28,300	CUBESMART	862,018	1.85
	21,800	UDR INC	789,596	1.70
	71,600	VEREIT INC	711,704	1.53
	4,800	BOSTON PROPERTIES INC	627,216	1.35
	14,430	LIBERTY PROPERTY TRUST REIT	561,760	1.21
	9,800	HIGHWOOD PROPERTIES INC	508,522	1.09

数量	銘柄	評価額	投資比率(%)
12,600	WEINGARTEN REALTY INVESTORS	505,890	1.09
9,800	PROLOGIS INC REIT	475,006	1.02
7,700	POST PROPERTIES INC	462,693	1.00
27,600	HOST HOTEL & RESORTS INC	438,288	0.94
16,500	PEBBLEBROOK HOTEL TRUST	424,710	0.91
		<u>22,741,924</u>	<u>48.93</u>
単位／優先株式			
73,100	TAUBMAN CENT PFD 6.25% 31/12/49 K	1,910,834	4.11
46,900	LASALLE HOTEL PFD 3.375% 31/12/49 I	1,206,737	2.60
40,600	VORNADAO PFD 6.625% 31/12/49 I REIT	1,051,621	2.26
36,375	CBL&ASSO PFD 7.375% 31/12/49 D REIT	899,918	1.94
21,564	AMERICAN HOMES PFD 6.5% 30/12/49	566,055	1.22
17,705	HERSHA HOSPI PFD 6.5% 31/12/49 D	447,228	0.96
15,595	SUNSTONE HOTEL PFD 6.45% 31/12/49 F	401,571	0.86
		<u>6,483,964</u>	<u>13.95</u>
	アメリカ計	<u>29,225,888</u>	<u>62.88</u>
	投資有価証券合計	<u>42,381,303</u>	<u>91.19</u>

外国為替先渡し契約

2016年6月30日現在

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
BRL	34,303,170	USD	10,000,000	August 02, 2016	475,713
BRL	38,210,132	USD	11,200,000	August 02, 2016	468,845
BRL	26,684,244	USD	7,800,000	August 02, 2016	348,998
BRL	13,459,785	USD	3,900,000	August 02, 2016	210,432
BRL	6,008,155	USD	1,749,288	August 02, 2016	85,519
AUD	2,842,589	USD	2,061,673	July 08, 2016	48,874
JPY	58,515,814	USD	532,254	July 08, 2016	37,663
JPY	39,373,183	USD	371,719	July 20, 2016	11,904
AUD	2,914,418	USD	2,154,454	July 20, 2016	8,436
AUD	18,524	USD	13,698	July 08, 2016	56
AUD	18,533	USD	13,698	July 20, 2016	56
AUD	7,637	USD	5,644	July 08, 2016	26
AUD	7,640	USD	5,644	July 20, 2016	26
AUD	5,923	USD	4,380	July 08, 2016	17
AUD	5,925	USD	4,380	July 20, 2016	17
AUD	634	USD	458	July 08, 2016	12
JPY	49,944	USD	478	July 20, 2016	8
JPY	49,955	USD	478	July 08, 2016	8
AUD	645	USD	472	July 20, 2016	6
AUD	645	USD	472	July 08, 2016	6
AUD	1,321	USD	977	July 08, 2016	3
AUD	1,321	USD	977	July 20, 2016	3
JPY	49,951	USD	486	July 20, 2016	0
JPY	49,965	USD	486	July 08, 2016	0
JPY	49,977	USD	487	July 20, 2016	0
JPY	49,995	USD	487	July 08, 2016	0
AUD	627	USD	467	July 08, 2016	(1)
AUD	1,966	USD	1,462	July 08, 2016	(2)
AUD	1,967	USD	1,462	July 20, 2016	(2)
JPY	349,969	USD	3,421	July 08, 2016	(13)
JPY	349,818	USD	3,421	July 20, 2016	(13)
AUD	7,710	USD	5,746	July 08, 2016	(21)
AUD	7,714	USD	5,746	July 20, 2016	(21)
AUD	5,746	USD	4,305	July 20, 2016	(42)
AUD	5,742	USD	4,305	July 08, 2016	(42)
JPY	65,373,000	USD	628,234	July 11, 2016	8,530
USD	21,518	AUD	28,899	July 08, 2016	61
USD	479	AUD	639	July 08, 2016	4
USD	479	AUD	639	July 20, 2016	4

通貨(買い)		通貨(売り)		満期	未実現損益(米ドル)
USD	463	AUD	623	July 08, 2016	1
USD	469	AUD	633	July 08, 2016	0
USD	479	AUD	649	July 08, 2016	(3)
USD	479	AUD	650	July 20, 2016	(3)
USD	478	JPY	49,962	July 08, 2016	(8)
USD	478	JPY	49,947	July 20, 2016	(8)
USD	458	AUD	636	July 08, 2016	(14)
USD	468	JPY	49,954	July 08, 2016	(18)
USD	17,320	AUD	23,405	July 08, 2016	(57)
USD	9,115	AUD	12,383	July 20, 2016	(75)
USD	9,115	AUD	12,378	July 08, 2016	(75)
USD	1,376	JPY	149,834	July 08, 2016	(83)
USD	2,439	JPY	260,907	July 08, 2016	(102)
USD	91,627	BRL	301,025	August 02, 2016	(302)
USD	14,373	JPY	1,548,653	July 08, 2016	(710)
EUR	489,000	USD	544,541	July 11, 2016	(743)
USD	64,109	BRL	220,012	August 02, 2016	(3,080)
USD	128,086	BRL	433,487	August 02, 2016	(4,295)
USD	109,177	BRL	374,732	August 02, 2016	(5,261)
GBP	294,000	USD	401,573	July 11, 2016	(5,766)
USD	132,159	BRL	451,766	August 02, 2016	(5,804)
USD	209,882	BRL	714,299	August 02, 2016	(8,255)
USD	277,446	BRL	963,389	August 02, 2016	(16,760)
USD	3,251,627	GBP	2,233,000	July 11, 2016	245,374
USD	5,085,303	EUR	4,457,000	July 11, 2016	128,846
USD	514,750	CAD	653,000	July 11, 2016	10,719
USD	489,823	SGD	660,000	July 11, 2016	953
USD	1,430,902	HKD	11,102,000	July 11, 2016	(233)
USD	3,812,688	JPY	406,289,000	July 11, 2016	(144,761)
					1,894,547

野村マネーインベストメント マザーファンド

運用報告書

第6期（決算日2016年2月18日）

作成対象期間（2015年2月19日～2016年2月18日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とし、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。 外貨建て資産への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	純 資 産 額
		騰 落 率	中 率			
	円		%	%	%	百万円
2 期(2012年 2 月20日)	10, 021		0. 1	86. 8	—	34
3 期(2013年 2 月18日)	10, 030		0. 1	67. 1	—	14
4 期(2014年 2 月18日)	10, 039		0. 1	54. 6	—	95
5 期(2015年 2 月18日)	10, 047		0. 1	80. 6	—	73
6 期(2016年 2 月18日)	10, 053		0. 1	9. 2	—	109

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

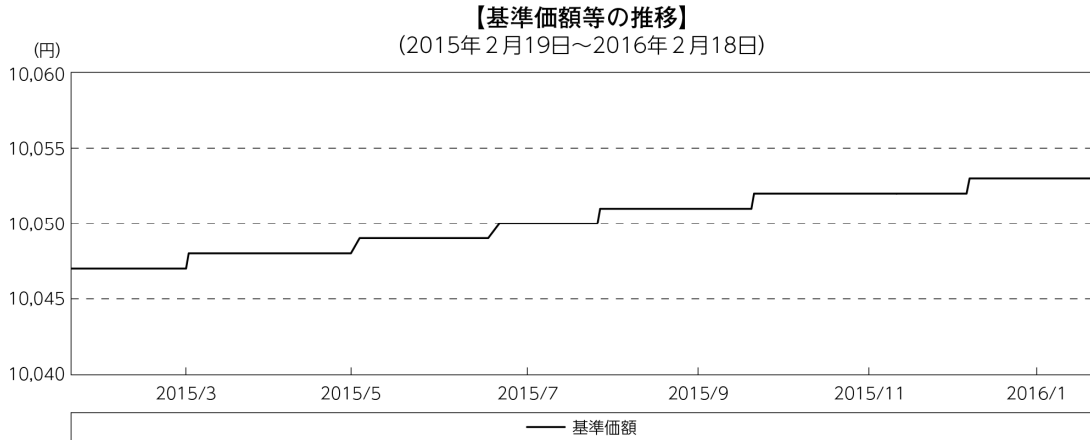
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
		騰 落 率	率			
(期 首) 2015年 2 月18日	円		%	%	%	%
	10, 047		—	80. 6	—	—
2 月末	10, 047		0. 0	77. 9	—	—
3 月末	10, 047		0. 0	62. 9	—	—
4 月末	10, 048		0. 0	64. 4	—	—
5 月末	10, 048		0. 0	96. 5	—	—
6 月末	10, 049		0. 0	75. 1	—	—
7 月末	10, 050		0. 0	75. 0	—	—
8 月末	10, 051		0. 0	56. 1	—	—
9 月末	10, 051		0. 0	20. 2	—	—
10月末	10, 052		0. 0	60. 5	—	—
11月末	10, 052		0. 0	60. 5	—	—
12月末	10, 052		0. 0	60. 4	—	—
2016年 1 月末	10, 053		0. 1	54. 8	—	—
(期 末) 2016年 2 月18日	10, 053		0. 1	9. 2	—	—

* 騰落率は期首比です。
* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

* 基準価額は0.06%の上昇

基準価額は、期首10,047円から期末は10,053円となりました。

○投資環境

国内経済は企業収益、雇用環境の改善が見られるなど緩やかな回復を続けました。しかしながら期を通じて輸出の回復は鈍く、また2015年後半以降、個人消費が伸び悩むなど景気回復に一服感が出始めました。加えて、原油価格の一段の下落や中国をはじめとする新興国経済に対する先行きの不透明感に伴う景気への悪影響が意識されるようになりました。

このような中、日本銀行は、前年比2%の物価上昇の早期実現を目指し、日本銀行当座預金の一部にマイナス金利を付与する「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を2016年1月の金融政策決定会合で決定しました。

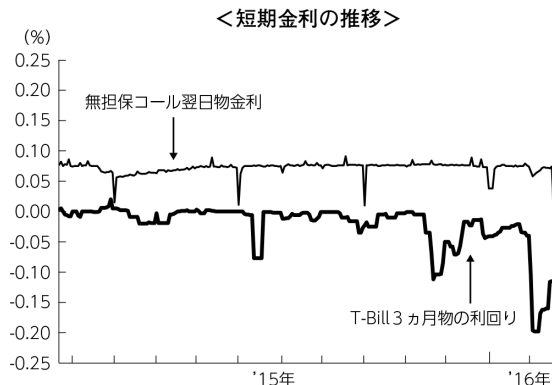
・無担保コール翌日物金利の推移

期を通じて概ね0.06%台から0.07%台で推移しました。

日本銀行当座預金の一部へのマイナス金利の適用が開始した2016年2月16日以降はその水準を大きく下げ、市場ではマイナス金利での取引も成立しました。

・T-Bill (国庫短期証券) 3ヵ月物の利回りの推移

一時的な需給の緩みにより利回りがプラス圏で推移する局面がありましたが、国内投資家の恒常的な国債需要に加え、日本銀行による買入や海外からの資金流入に伴う需給ひっ迫により、利回りは概ねマイナス圏で推移しました。2015年11月以降、海外勢からの国債需要の強まりを受けて利回りの低下が顕著になりました。その後、若干マイナス幅を小さくしましたが、日本銀行が追加金融緩和を決定した2016年1月末以降、一時-0.2%程度まで低下するなど利回りは急速に低下しました。



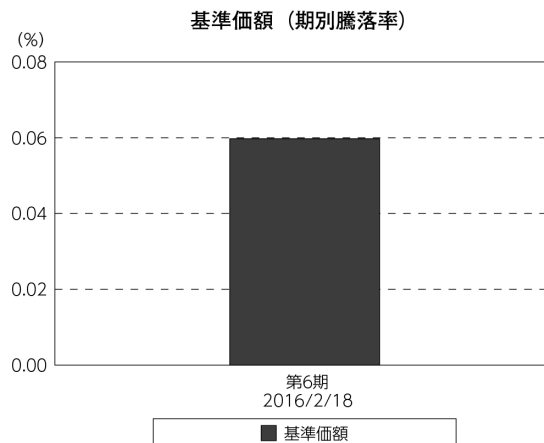
○当ファンドのポートフォリオ

- (1) 残高動向に応じて残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券の投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図るという方針のもと、運用してまいりました。
- (2) 今期の運用につきましては、残存期間の短い高格付けの公社債等によってポートフォリオを構築し、流動性に関しては、債券現先取引やコール・ローンなどにより運用してまいりました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残高動向に応じて残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資を行い、あわせて債券現先取引やコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図る運用を行う方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○1万口当たりの費用明細

(2015年2月19日～2016年2月18日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2015年2月19日～2016年2月18日)

公社債

		買付額	売付額
		千円	千円
国内	国債証券	5,141,482	5,001,491 (142,000)
	地方債証券	10,032	—
	特殊債券	70,252	— (127,000)

*金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

*単位未満は切り捨て。

* () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月19日～2016年2月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2016年2月18日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちＢＢ格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					５年以上	２年以上	２年未満
地方債証券	千円	千円	%	%	%	%	%
	10,000	10,011	9.2	－	－	－	9.2
	(10,000)	(10,011)	(9.2)	(－)	(－)	(－)	(9.2)
合 計	10,000	10,011	9.2	－	－	－	9.2
	(10,000)	(10,011)	(9.2)	(－)	(－)	(－)	(9.2)

* () 内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券	%	千円	千円	
大阪府 公募(5年) 第73回	0.51	10,000	10,011	2016/5/30
合 計		10,000	10,011	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2016年2月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 10,011	% 9.2
コール・ローン等、その他	99,234	90.8
投資信託財産総額	109,245	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年2月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	109,245,518
コール・ローン等	99,222,551
公社債(評価額)	10,011,847
未収利息	11,120
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	109,245,518
元本	108,668,314
次期繰越損益金	577,204
(D) 受益権総口数	108,668,314口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,053円

(注) 期首元本額73百万円、期中追加設定元本額40百万円、期中一部解約元本額5百万円、計算口数当たり純資産額10,053円。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

- ・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2015-09 9百万円
- ・北欧高利回り社債ファンド(為替ヘッジあり) 2016-01 9百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(円コース) 0百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(米ドルコース) 1百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(豪ドルコース) 1百万円
- ・野村ワールドリート通貨選択型ファンド(ブラジル・リアルコース) 64百万円
- ・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジあり 9百万円
- ・ノルディック社債ファンド 為替ヘッジなし 9百万円

○損益の状況 (2015年2月19日～2016年2月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	517,190
受取利息	517,190
(B) 有価証券売買損益	△459,082
売買益	20
売買損	△459,102
(C) 当期損益金(A+B)	58,108
(D) 前期繰越損益金	341,110
(E) 追加信託差損益金	204,512
(F) 解約差損益金	△ 26,526
(G) 計(C+D+E+F)	577,204
次期繰越損益金(G)	577,204

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年3月30日＞

「野村ワールドリート通貨選択型ファンド」の お申し込み時の留意点

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2017年2月17日現在)

ファンド名 年 月	「円コース」 「米ドルコース」 「豪ドルコース」	「ブラジル・リアルコース」
2017年 2月	20	20、27、28
3月	－	－
4月	14、17	14、17、21
5月	1、25、29	1、25、29
6月	5、23	5、15、23
7月	4	4
8月	15	15
9月	4	4、7
10月	－	12
11月	1	1、2、15、20
12月	25、26	25、26、29

※ 2017年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ（<http://www.nomura-am.co.jp/>）にも掲載いたしております。